

**事業者に「気づき」を与え、
共に持続可能な地域社会を目指す融資商品
「SDGs/ESGサポートローン」**

長野県SDGs推進企業登録制度

2019年に全国に先駆けて創設した「登録」制度 現在登録者数**1,329**者
SDGs達成に向けた「宣言」と取組のセルフチェックが必要

POINT① 「制度創設時」からコンソーシアムにおいて金融機関と連携

「NAGANO×KANTO地域SDGsコンソーシアム」（関東経済産業局協力）

- ・上田信用金庫を含む地域金融機関・大学・経済界等とともに制度を検討
- ・長野県内企業のSDGs認知度が**13%**と低いという現状を共有し、独自モデル策定のため人口減少や地域経済の停滞解消など同制度の創設に向け議論。
- ・制度創設後も金融機関の制度普及啓発により登録者数は**全国トップレベルまで増加**。

POINT② 連携により実現した「登録しただけで終わらない」制度設計



【入口支援】
制度の普及啓発
制度登録へのサポート



長野県

【登録制度】
・1年に1度の
進捗管理
・登録企業間の交流
マッチング



【出口支援】
SDGs達成に向けた
具体的なアクション
（資金面のサポート）

(2021年1月販売開始)

SDGs/ESGサポートローン

SDGs/ESGに関する取り組みをご支援します！

- SDGsに資する資金用途であればお使いいただけます
- 長野県SDGs推進企業登録制度への登録もしくは当金庫独自チェックリストでの認定が必要となります。
- 当金庫とともにSDGsに取り組んでいくことを表明いただきます
- ご利用者様には当金庫オリジナルのSDGs認定証を謹呈いたします

企画経緯

SDGsの意味を理解しているが
取り組んでいない県内企業42.4%
(2021調査)



地域中小企業

- SDGsに掲げられている問題はスケールが大きすぎる
- 活動の成果が上場企業のように可視化されない
- どのように取り組めばよいか分からない



 上田信用金庫

- 経営計画にて「持続可能な社会の実現に貢献する」旨を表記し、地域のSDGs推進を目指したい
- 取引先企業を事業性評価する中で、SDGsとの結びつきを把握している

事業者には「**既存事業の取組とSDGsとの関連性への気づき**」を与え、更なるSDGs推進に向けてサポートすることを目的に企画

当金庫独自のチェックリストの特徴

チェックリストは事業者と当金庫職員が協働で作成する（事業性評価含む）



事業者自身が気づいていない取組の発見
未達成項目について伴走型支援が可能

長野県SDGs推進企業登録制度を参考に作成（プレ登録制度の位置づけ）



長野県SDGs推進企業登録制度への
円滑な誘導が可能

融資実行後の支援について

チェックがついた項目のアイコンを付したオリジナルSDGs認定証を謹呈

また、本商品利用を記念して、SDGsに資する寄付（学校や福祉施設等へ）を行う場合は、相手先との調整・プレスリリース・贈呈式のセッティング等を支援し、企業PRに繋げている
チェックのつかなかった項目については、外部機関等と連携しながら、引き続き伴走型支援を続けている

SDGs認定証

株式会社〇〇〇〇製作所 殿



取組みが認められた
ゴールについてロゴを付与

貴社が上記のSDGs項目に取り組んでいることを
認定いたしましたので、ここに証明します

令和 4年 3月 14日

上田信用金庫 理事長

汎用性



中小企業者
にとっては...

- 「既存事業の取組とSDGsとの関連性への気づき」を与え、更なるSDGs推進に向けてサポートするという考え方は受け入れやすい
- 金融機関担当者がチェックリストを協働で作成してくれるので、取り組みやすく安心
- 作成したチェックリストは地方公共団体の制度とリンクしているため合理的



地域金融機関
にとっては...

- 審査・評価が目的ではないので、特別なノウハウ・システムが必要ない
- 地方公共団体の制度を基盤にしているため、新たな制度を構築しなくてよい
- 取引先企業と共に持続可能な地域経済を目指すことが可能な仕組み



(登録制度があれば) 他地域においても同様の取組がすぐさま展開可能

官民協働

- KANTO×NAGANOコンソーシアムにて、長野県SDGs推進企業登録制度の設計段階から、協働を図っている
- SDGs/ESGサポートローンの仕組み構築から利用状況の確認、設計見直しについても随時協議している

2021年度連携したSDGsに関するイベント

経営者向けセミナー

上田信用金庫が事務局を務める経営者の会にて長野県SDGs担当者にご登壇いただき、登録制度の説明や県内先進企業の取組事例をご紹介いただいた。

SDGsビジネス交流会

当地域の産学連携組織であるARECと共催し、SDGsをテーマとした地域内企業による交流会を実施。計4回開催され、長野県SDGs担当者にもゲストとしてご参加いただいた。



官民連携プラットフォームより
官民連携優良事例に選定

上田しんきん経営塾21
＜2021年度 第4回セミナーのお知らせ＞

リスクを回避し、チャンスをつかむ

中小企業のためのSDGs経営セミナー

事業を通じて社会・経済・環境の課題解決に取り組み、企業価値の向上につなげる（SDGs）への関心が高まっています。
今回は、長野県のSDGs担当者と三井住友海上火災保険株式会社、SDGsの推進から実務までを当日向けに学びます。すでに「長野県SDGs推進企業登録制度」に登録されている会員各位におかれましては、実りあるセミナーとなっておりますので、ご参加ください。

日時 2021年11月24日（水）18:00～19:30

会場 上田信用金庫 本店 2Fホール（上田市材木町1-17-12）
※新型コロナウイルス感染症により、オンライン開催に変更する可能性があります。

申込 下記参加申込書をご記入の上、11月17日（水）までにFAXもしくはメールにてお申込み下さい。

プログラム内容

18:00～19:00 **長野県 産業労働部 産業政策課 井出氏**
「長野県SDGs推進企業登録制度」の仕組みや登録企業への支援について

19:00～19:30 **三井住友海上火災保険株式会社 東信支社 岩本氏**
SDGs経営の実践に向けたサポートについて

送付先 上田信用金庫/地域事業部 FAX: 0258-23-7039 E-mail: suisin@ueda.shinkin.jp

参加申込書	
氏名	
会社名	
〒	
〒	
〒	

※本会の機密は厳重に管理いたします。マスクの着用、換気、アルコール消毒等への協力をお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染症により、オンライン開催に変更する可能性があります。

お問い合わせ 上田信用金庫/地域事業部（担当：石原・佐藤） TEL 0258-22-6200

実効性



持続性

長野県は、「しあわせ信州創造プラン（総合5か年計画）」をSDGs達成の行動計画として位置づけ。また、2018年に選定された「SDGs未来都市」計画上においてSDGs推進企業登録制度を「**自律的好循環の形成**」に位置づけ。

上田信用金庫は持続可能な地域社会の実現への貢献を**3カ年計画（2021～2024）**にて掲げており、具体的な戦術としてサポートローンの推進が挙げられている。

透明性

- 長野県ではNAGANO SDGs BUSINESS POTALにて制度の情報をPR
- 登録企業**全社**の取組や進捗情報を公開している



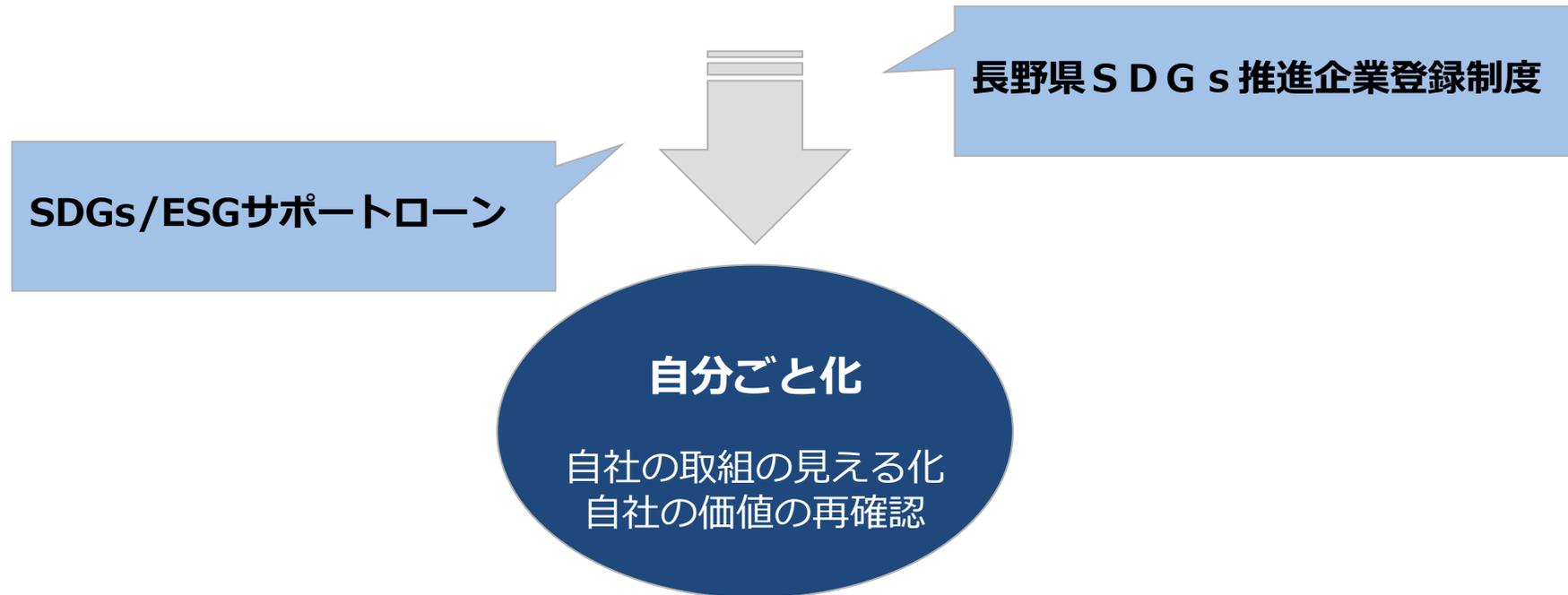
- 上田信用金庫では、サポートローンの利用者がある程度集まった段階で、HPでの公表や新聞へのツームストーン広告などを予定している。現段階では地域事業者向け広報誌「中小企業景気動向レポート」にて、利用事業者の紹介を行っている。



独自性

SDGsについて具体的なアクションを起こせていない企業が多い

理由：スケールが大きすぎて身近な課題として捉えられない
成果が可視化されない



さらに具体的なアクションを資金面でもサポート

評価項目

成果

- 商品利用先：**24社**
- 融資実行金額：**10億円以上**
- 本商品を利用した企業のうち、
長野県SDGs推進企業登録制度に登録している企業：**4社**
- 本商品利用をきっかけにSDGsに資する寄付を行った企業：**3社**

(2021年12月末現在)

影響



第1号案件は小水力発電事業を計画している佐久穂水力発電(株)。持続可能な発電所として当地域のサステナビリティに寄与することが期待されている。

ほかにも、営農型太陽光発電設備などのエネルギー関連をはじめ、幼稚園や外国人技能実習生向け研修センターの建設資金等幅広い分野で活用されている。